学校だより

狛江で育ち狛江一中で学んだことを生涯の誇りにできる生徒の育成

４月号 平成３１年４月６日

狛江市立
狛江第一中学校

狛江市和泉本町２－１５－１
ＴＥＬ０３（３４８０）０１２１

平成 31 年度のスタートにあたり

校長　吉田　知弘

平成 31 年度の始業式、新２年・新３年の生徒たちはそれぞれ進級する学年への希望や期待を胸に秘め、新しい気持ちでこの日を迎えたことと思います。

また、新入生の保護者の皆様、お子様のご入学、心からお慶び申し上げます。

私は４月１日付で本校に着任いたしました吉田　知弘です。

創立 73 年という歴史と伝統を誇り、前任の樋口　豊隆校長先生のリーダーシップの下、教職員の協力体制がしっかりと整った本校、狛江第一中学校に着任できましたことを大変な名誉と感じております。同時に、地域や保護者の皆様方に、より一層信頼される学校を築いていく職責の重さを痛感し、身の引き締まる思いです。

皆様方もすでにご存じのとおり、「平成」の時代も残すところ１か月を切り、来月５月１日からは元号が「令和」となります。元号が変わることに対する気運や雰囲気が世の中全体に高まっています。「令和」という時代が「平成」とはどのように変わっていくのかは、当然今はわかりませんが、現在の中学生がその時代の中心になることは間違いありません。そのときに向け、生徒一人一人に時代の変化や流れを理解し、時代のニーズにしっかりと応えていけるような力を付けさせていくことは、いつの時代も変わらぬ「学校に求められていること」だと思います。生徒を取り巻く教育条件や環境によって「変えていくもの」と「変わらないもの」を改めてしっかりと見極め、以下の【学校経営の基本的な考え方】に基づき、「一人一人を大切にする教育」の充実を図ってまいります。

今年度もこれまでと変わらぬご理解とご支援をいただきますようお願い申し上げます。

【学校経営の基本的な考え方】

中学卒業時の 16 の春に、自らが選んだ進路を自らの力で自信をもって歩んでいける生徒の育成を目指し、「本物」「本気」「基本」を「狛江一中３つの『本』」としてスローガンに掲げ、教育活動を進めてまいります。

「本物」：生徒に自らの将来の生き方を考えさせ、夢を持たせるために、「本物」を見せ、聞かせ、感じさせ、体験させる機会を日々の教育活動の中に設定していきます。

「本気」：生徒の自尊感情を高めていくために、教職員が授業や部活動はもちろん、生徒を褒めるときも叱るときも、保護者や地域の方々との関係でも常に「本気」で関わります。

「基本」：基礎的・基本的な学力や体力、基本的生活習慣など、「基本」となる力を確実に定着させることで、自らの人生を自信をもって生きていく力を育てていきます。